



令和初の 出初め式 見事な技を ご覧あれ！

1月6日、高城神社や熊谷市街地で熊谷鷹組による出初め式が開催されました。荒々しい風に立ち向かうかのような梯子乗りの妙技は、多くの人を魅了しました。



熱気あふれるステージ

1月11日、大里コミュニティセンターで、第14回おおさとまつり第2章が開催されました。伝統芸能やダンスなどのステージイベントのほか、豪華賞品が当たる抽選会などが行われました。



新成人の皆さん、おめでとうございます！

1月12日、彩の国くまがやドーム体育館にて、令和2年熊谷市成人式が行われ、1,499人の新成人が出席しました。



ワールドカップの熱狂が熊谷で再び始まる！

1月12日、熊谷ラグビー場でラグビートップリーグ2020の開幕戦、パナソニック ワイルドナイツ対クボタスパースが行われ、熊谷出身SO山沢選手の活躍もあり、パナソニックが34対11で開幕戦を勝利で飾りました。

読んで当てよう!! 市報クイズ



今月の問題

〇〇〇〇〇に当てはまる言葉をお答えください。
認知症〇〇〇〇〇とは、認知症の方を応援する人です。

アンケート

- 1、今月号市報の感想をお聞かせください。
- 2、取り上げてほしい内容があればお書きください。

応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず記入し、2月21日(金)までにご応募ください。(一人につき一通)
※回答がないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町2-47-1 熊谷市広報広聴課
☐: kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

蘭茶の「酢豚」を30人にご提供します！
黒酢酢豚、柚子酢豚、トマト酢豚の中からお選びいただけます。



【店舗情報】
蘭茶(らんちゃ)
住所：熊谷市筑波3-77-2
電話：048-577-8556
営業時間：11:00-15:00、17:00-24:00
定休日：月曜日

12月号の正解
ウォームまたはWARM ◆応募総数 81通中 正解77通

情熱世代 夢追い人

ピアノ演奏を極め、ファンから愛されるピアニストに

青木 駿太さん (拾六間)

全日本ジュニアクラシック音楽コンクール
(ピアノ部門・大学生の部)第1位



ピアノの全国コンクールで 第1位を受賞

全国レベルのコンクールは上位入賞が非常に難しいので、その中でも第1位を取れたときは、驚きと同時に本当にうれしかったです。完璧な演奏は一生に一

度できるかできないかと思つていますが、演奏時の手応えはいつもとは違いました。本番のピアノには演奏の際に初めて触るので、鍵盤の重さ、弦の固さ等ピアノの個性をくみ取りながら弾くのは大変難しいです。今回も、私の情熱、作曲家の思いや曲の背景を無我夢中で表現しました。



コンクール時の演奏

夢中になってから 始めたピアノ

小さい頃から音楽に触れる環境はあり、一流の演奏を毎年50本以上生で聞いていました。本格的に習い始めたのは小学5年生からです。ウイーンの先生からお褒めの言葉を頂いたりしながら、始めて1年で難曲も弾けるようになりました。始めたのが遅いので、幼少からの経験者との差に悩み、やめたいと思った時期もありましたが、「好き」が勝ちました。今も東京音楽大学に通いながら、日々練習です。夏休みは17時間弾いていました。ピアニストは本番に向けた長

時間の練習に耐えうる体力も必要ですから、肉は毎日食べますね。肉を食べると集中力と演奏の質に差が出ます。

**コンクールを出発点に、
観客から愛される
ピアニストに**

演奏を極めるためにも早く海外へ留学したいです。ピアノの最高峰のショパンコンクールを目指して、全てを音楽に捧げたいと思います。ただ、コンクールは出発点で、最大の目標は、コンサートに長く来てもらえる、ファンに愛されるピアニストになることです。昨年のさくらめいとでのリサイタルを始め、熊谷の方はいつも応援してくれて、本当に感謝しています。有名になって熊谷で凱旋コンサートを開きたいです。3月8日にさくらめいとで行うガラコンサートでは初めてのピアノ協奏曲に挑戦します。熊谷の皆さんに僕のピアノとオーケストラの対話をぜひ聞いてもらいたいです。



サントリーホールでの表彰式

『てぶくろ』

市立熊谷図書館～絵本の時間です～ その4

絵本は子どもが最初に出会う総合芸術といわれ、日本をはじめ世界中で多くの絵本が出版されています。「絵本」と一言でいっても、赤ちゃんから小学生、広くは大人まで対象は様々。ここでは、子育てや孫育てで読み聞かせを楽しんでいただきたい絵本をご紹介します。



ウクライナ民話
やく うちたりさこ
エウゲーニー・M・ラチョフ
福音館書店

ある雪の日に、おじさんが森で手袋を落としました。その手袋にネズミがやってきて自分の家にします。そこへカエルが「わたしも入れて」とやってきます。「どうぞ」と二匹になりました。次に、ウサギ、キツネ、くいしんぼネズミ、オオカミ、イノシシがやってきて手袋はふくらんで、ぎゅうぎゅう詰めのクマまでやってきて…。

こそ入っちゃだめと言われると思って」と答えたそうです。

大人が読んだら手袋にオオカミやイノシシが入るなんて考えられない話ですが、子どもの読み方は違います。大人は絵本を読んでもらっても字を読んでもりますが、子どもは耳で文字を聞き、目で絵を読むといわれています。絵本は読んでもらう本なのです。

それに加え、子どもは自分が本の中の主人公になりきって、体を前に傾け全身で物語を味わいます。そういう感性を持っている間は、読み聞かせで本を楽しませてあげたいものです。

あるお母さんが大きくなった子どもに「どうして何度もこの本を読んで言ったの?」と聞いたら「今度

◆市立熊谷図書館 TEL 048-525-4551

人口と世帯

●令和2年1月1日現在(対前月比)
■人口 196,829人(-38) 男 98,400人(+7) 女 98,429人(-45) ■世帯 87,214(+57)

「市報くまがや」2月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり18円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 令和2年2月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-0860 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通じてお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>